

国費外国人留学生（研究留学生）の優先配置を行う特別プログラム
による国費留学生募集要項（和文）

2020年10月入学

熊本大学大学院医学教育部

〒860-8556 熊本市中央区本荘1-1-1
熊本大学 生命科学系事務課 医学事務チーム教務担当（大学院）
電話 096-373-5029 FAX 096-373-5030
Eメール：iyg-igaku-4@jimu.kumamoto-u.ac.jp

熊本大学大学院医学教育部は、大学院博士課程特別プログラムを履修する特別枠による国費留学生を募集いたします。この特別プログラムの講義および研究指導は英語で行われます。

受入教育コース

- ・感染症およびエイズの克服を目指した先端研究者育成コース

募集人数 6名

出願資格

1) 選考試験に合格した場合は、必ず熊本大学に入学することを確約できる者

※合格者が入学を辞退すると、次点で不合格となった者や関係機関などに多大な迷惑をかけることになる。

2) 直近2年間の学業成績係数が2.30以上であり、奨学金支給期間中においてもこれを維持する見込みのある者 ※学業成績係数の算出方法については、7ページを参照すること。

3) 国籍：我が国が外交関係を結んでいる外国の国籍を有し、外国から日本へ留学する者。

4) 年齢：2020年4月1日現在で35歳未満の者（1985年4月2日以降に生まれた者）。

5) 教育経歴：・外国において、修業年限が5年以上である課程の医学、歯学、薬学又は獣医学大学を卒業する（2020年9月までに卒業見込みの者を含む。）ことにより学士に相当する学位を授与された者

・外国において、4年制の医学、歯学、薬学又は獣医学大学を卒業した後、外国の大学、研究所等において2年以上研究に従事した者及び2020年9月までに修了見込みの者。

・外国において学校教育における16年の課程を修了した後、外国の2年生の教育機関で、修士の学位を取得した者及び2020年9月までに取得見込みの者。

・外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において2年以上研究に従事し、修士の学位をもつ者と同等の学力があると認められた者。

・本教育部において、修士の学位をもつ者と同等以上の学力があると認められた者。

6) 健康状態：心身共に健康である者。

7) 言語能力：十分な英語によるコミュニケーション能力を持つ者。

8) 渡日：2020年10月1日から10日の間に、渡日できる者。

9) 査証：渡日時には、「留学」の査証を有する者。

付記:

- 1) 軍人、軍関係労働者は除外する。
- 2) 国費留学生が決められた日時に渡日しなかった場合、登録を抹消する。
- 3) 過去3年以内に文部科学省奨学金を受領していたものは除外する。
- 4) 他の財団より奨学金を受け取っているものは除外する。
- 5) 複数の大学に同時に国費留学生奨学金を申請している者、2020年度大使館推薦による国費留学生奨学金または2020年度JASSO留学生交流支援制度に申請しようとしている者は除外する。
- 6) 2020年度に私費外国人留学生として本邦大学に在籍予定である者は除外する。
- 7) 外国においてフィールドワークを希望する者は除外する。
- 8) 2020年9月までに、上記の出願資格に掲げる教育要件を満たすことができなかった場合、登録を抹消する。

奨学金支給期間：2020年10月～2024年9月（4年間）

支給経費

- 1) 給付金額 月額¥145,000（変更の可能性あり）
- 2) 旅費 渡日：留学生の居住地の最寄の国際空港から、日本の国際空港までのエコノミークラスの旅費が支給される。日本の国際空港から熊本大学までの旅費、空港使用税などの税金は支給しない。
帰路：奨学金の満了する日までの帰路の交通費は、日本の国際空港から留学生の居住地の最寄の国際空港までのエコノミークラスの旅費が支給される。
- 3) 入学金、学費は免除される。

選考手順

- 1) 応募者は事前に、熊本大学大学院医学教育部の分野の長を指導教員として選定し、本特別プログラムへの応募について同指導教員の許可を得なければならない。
- 2) 応募者は、インターネットを経由して募集要項・応募書類などを自分で取得しなければならない。必要事項を記載した応募書類と推薦書を、熊本大学の指導教員に国際スピード郵便・宅配便で送付しなければならない。
- 3) 熊本大学の指導教員は、送付された応募書類と推薦書を本特別プログラムの入試委員会に、応募締め切り期日までに提出しなければならない。
- 4) 本委員会は、応募者に対し選考試験を実施する。試験の主要な部分は、提出した英語スコア（TOEFL-iBT あるいは TOEFL-PBT、IELTS、TOEIC）、英語を用いた筆記試験及び口述試験である。

- 5) 本委員会は、筆記試験に加えて、3人の委員による口述試験を実施する。インターネットを介した試験を受ける場合は、本ホームページにある「インターネットによる試験要項」を参照のこと。または、日本において実施される筆記試験および口述試験を受けることができる。
- 6) 選考にあたっては、英語スコア、英語を用いた筆記試験及び3人の委員による口述試験の点数を総合的に判定する。
- 7) 同選考試験に合格した者には、メール送信あるいは国際電話により、入学意思を最終確認する。返答がない者は、不合格とする。入学意志を確認できた者については、文部科学省に推薦する。
- 注意：すべての応募者は、2019年12月18日（水）17:00（日本時間）から2019年12月20日（金）17:00（日本時間）の期間中に、確実にメールの送受信および国際電話に対応できるように準備しておくこと。
- 8) 文部科学省は、推薦書類を審査し奨学金受領者を決定する。

結果の公表

熊本大学は、本特別プログラムの応募者に対し、2020年7月初旬頃にその結果を通知する。同奨学金の受領者は、熊本大学大学院医学教育部博士課程学生として登録される。

入学日時

2020年10月1日

学位

特別コースのすべての必要要件を満たした者には、Ph. D. の称号が与えられる。

応募の締め切り

応募に当たり、受入分野の長は下記の書類を取りまとめ、本医学教育部事務室に提出しなければならない。提出期限は2019年11月22日とする。

筆記および口述試験日

2019年12月9日（月）

必要書類

【志願者が提出する書類】

- 1) 本特別プログラムの申請書（様式1）
- 2) 国費留学生申請書（様式2）（両面印刷）

- 3) 専攻分野および研究計画(様式3)(両面印刷)
- ※1)～3)については、電子ファイル(Word)を医学事務チーム教務担当にメールでも送付すること。この場合、写真添付は不要。
- 送付先のメールアドレス iyg-igaku-4@jimu.kumamoto-u.ac.jp
- 4) 応募前6ヶ月以内に作成された健康診断書(様式4)
- 5) 写真1枚(最近6ヶ月以内に撮影、4.5×3.5cm、上半身、正面、脱帽 申請書所定の場所に添付。)
- 6) 国籍証明書。
- 7) 応募者の自国の学部長又は研究科長、もしくは大学のそれ以上の役職にある者の推薦書。あて名は、熊本大学学長とする。
- 8) 応募者の能力を評価できる母国の指導教員の推薦書。**※「被推薦者が選考試験に合格した場合に入学を辞退しないことを本人に確認した」旨を必ず明記すること。**
- 9) 本教育部を選んだ理由(大学院生となる資格及び学術的・職業的目標等)を記載した書類。
- 10) 論文概要(卒業論文も含む。)
- 11) 英語で記載された大学の成績証明(GPAと順位など)。
- 12) 医学部卒業(見込)証明書、あるいは他の分野の大学卒業証明書及び修士の学位取得(見込)証明書。
- 13) 外国において修業年限が5年の医学、歯学、薬学又は獣医学大学を卒業することにより学士に相当する学位を授与された者については、大学等の長が発行する学士の学位(見込)証明書及び評価機関又は大学等の長が発行する学位を取得(見込)した大学等が受けた認証評価(*1)の結果を証明するもの。
- 14) 入学試験日から2年以内に受験した英語スコアの写し。TOEFL-iBT, TOEFL-PBT, IELTS、またはTOEICのいずれかまたは複数を提出する。
- 15) 選考試験に合格した場合、必ず熊本大学に入学するという本人の署名が入った誓約書**
- 16) 有職者は、雇用者からの受験承諾書。
- (*1)政府又は関係機関による大学等の教育研究活動等の総合的な状況についての認証評価
- 付記:
- 1) 応募者は、前もって熊本大学の受入分野長と十分に話し合っ研究計画を立てることを勧める。国費留学生に選考された場合、同計画書は文部科学省に提出されることになっている。
- 2) 全ての書類は、A4サイズ用の紙に印刷すること。
- 3) 様式1)～4)については、同ウェブサイト
(<http://www.medphas.kumamoto-u.ac.jp/en/medgrad/admissions/index.html>)に掲載の所定様式をダウンロードして利用すること。

- 4) 必要な項目が記載されていない申請書や、締め切りを過ぎて提出された申請書は、受理しません。
- 5) 全ての提出書類は、返却しません。

注意事項

- 1) 以下の事例に該当する場合には、奨学金を受けることはできない。
 1. 申請書の虚偽記載。
 2. 応募者が入学後、文部科学省への誓約を守らなかった場合。
 3. 応募者が入学後、熊本大学の規則に違反して退学処分となった場合、あるいは修了要件を満たすことが困難であると判断された場合。
 4. 応募者が入学後、自主退学するか他の大学に転学した場合。
 5. 留学査証を他の査証に変更した場合。
 6. 応募者が入学後に、文部科学省国費留学生奨学金以外の奨学金（自国政府のものを含む）を受領した場合。
- 2) 応募者が入学後に、長期欠席するか、休学するか、フィールドワークのために外国に長期滞在した場合、奨学金は停止される。
- 3) 応募者は渡日前に、日本の文化、習慣、気候、及び大学のシステムに精通しておくことを勧める。日常生活の日本語会話に慣れ親しんでおくことが望ましい。

お問合せ先

〒860-8556 熊本市中央区本荘1-1-1

熊本大学 生命科学系事務課 医学事務チーム教務担当

電話 096-373-5029 FAX 096-373-5030

Eメール：iyg-igaku-4@jimu.kumamoto-u.ac.jp

【注意】本和訳は、英語で書かれた「Special Program for International Graduate Students Doctoral Course」を、大学院医学教育部教育委員会が、本プログラム理解の一助として和訳したものであり、英語と和訳で解釈に疑義が生じた場合は、英語で書かれたものを正文とする。

〔学業成績係数の算出方法〕

下記の表により「評価ポイント」を算出し、計算式に当てはめて計算すること。

| 区分 | 成績評価 | | | | |
|--------|---------|---------|--------|--------|-------|
| 4段階評価 | | 優 | 良 | 可 | 不可 |
| 4段階評価 | | A | B | C | F |
| 4段階評価 | | 100～80点 | 79～70点 | 69～60点 | 59点以下 |
| 5段階評価 | S | A | B | C | F |
| 5段階評価 | A | B | C | D | F |
| 5段階評価 | 100～90点 | 89～80点 | 79～70点 | 69～60点 | 59点以下 |
| 評価ポイント | 3 | 3 | 2 | 1 | 0 |

(計算式)

(「評価ポイント3の単位数」×3) + (「評価ポイント2の単位数」×2) + (「評価ポイント1の単位数」×1) + (「評価ポイント0の単位数」×0) / 総登録単位数

学業成績は正規課程の成績のみを用い、研究生や日本語学校などの成績を含めないこと。また、学業成績係数は各年度で算出し、年度途中の場合はその成績を含めないこと。

ただし、 Semester制度を採用しており、前期の成績が判明している場合は、その成績が判明している直近2年間の学業成績係数を算出すること。

係数の算出ができない場合は、算出できない理由と学業成績係数が2.30以上に相当すると判断した根拠を「総合成績評価報告書」に記載し、提出すること。この場合、単に「研究内容が優秀と認められるため」といった記載は認められない。必ず客観的事実を根拠とすること。

なお、複数の大学等の成績により算出する場合には、後述の「学業成績係数の算出方法」に基づき、算出基準を合わせること。

(注1) 履修した授業について単位制をとらない場合は、単位数を科目数に置き換えて算出すること。

- (注 2) 編入学している場合は、編入学後の単位数を対象とすること。ただし、編入学前の成績評価（現大学の直前に在籍していた学校における成績）についても同様に学業成績係数を算出し、その在籍期間及び学校種を併せて推薦者一覧の備考欄に記載すること。
- (注 3) 上表の成績評価にない評価（例えば、「認定」、「合格」など）は対象としないこと。
- (注 4) 学業成績係数に端数が出る場合は、小数点第 3 位以下を切り捨てること。
- (注 5) 現在在籍している大学の学業成績が 2 年に満たない場合かつ学業成績を半期毎で判定している場合で、それ以前に在籍していた大学が学業成績を学年毎で算出しているため 1 年未満の端数が生じる場合は、直近 2.5 年間の成績により学業成績係数を算出する。